

政府管掌健康保険

保健事業に関するアンケート調査 調査結果概要

調査の概要

1. 調査の目的

政府管掌健康保険(以下「政管健保」という。)において実施している各種の保健事業に関して、事業主、被保険者の皆様方に、事業に対する認知度や参加希望の有無、必要性等について意識調査を実施し、今後の事業運営の検討資料とすることを目的として実施。

2. 調査対象及び選定方法

○一般調査

平成17年1月末現在における全国の政管健保の被保険者(被保険者である事業主を含む)61,100人(各都道府県100事業所を無作為抽出)を対象として実施。

○関係者調査(事業主及び社会保険委員)

都道府県社会保険協会会員事業所の事業主(各都道府県ごと50事業所)2,348人及び都道府県社会保険委員会連合会の全役員715人を対象として実施。

3. 調査の方法

調査方法は「郵送方式」とし、「一般調査」については事業所に調査票を郵送し、事業所にて被保険者等に調査票を配布、「関係者調査」については調査対象者本人あて調査票を直接調査票を郵送。

回収方法については、一般調査、関係者調査とも個人ごとに郵送で直接社会保険庁に送付する方式とした。

4. 調査時期

- 調査票の送付 :平成17年3月16日
- 調査票の回答期限:平成17年3月30日

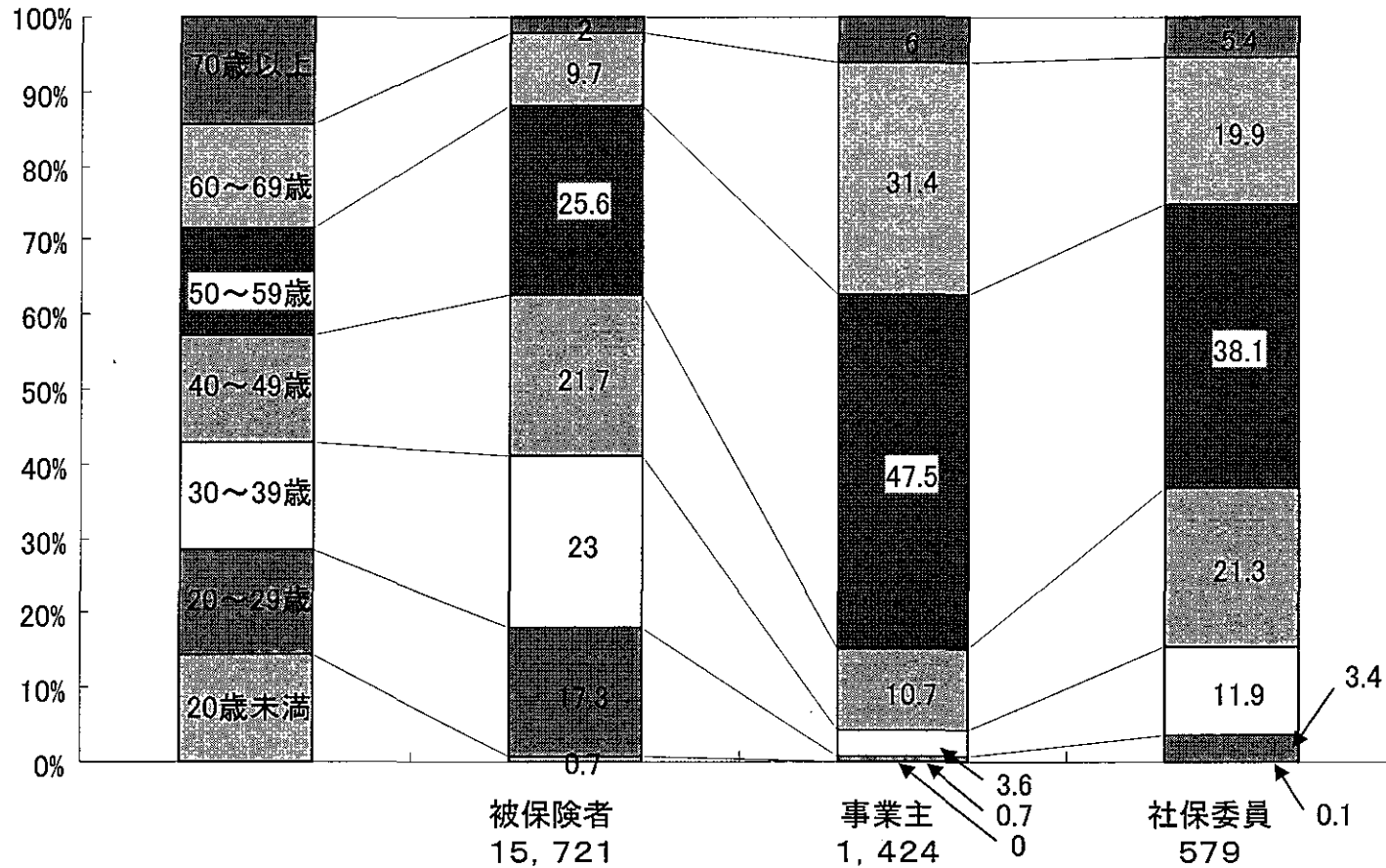
5. 回答状況

- 一般調査 :回答15, 821件(回答率25. 9%)
- 関係者調査
 - ・事業主 :回答 1, 432件(回答率61. 0%)
 - ・社会保険委員 :回答 580件(回答率81. 1%)

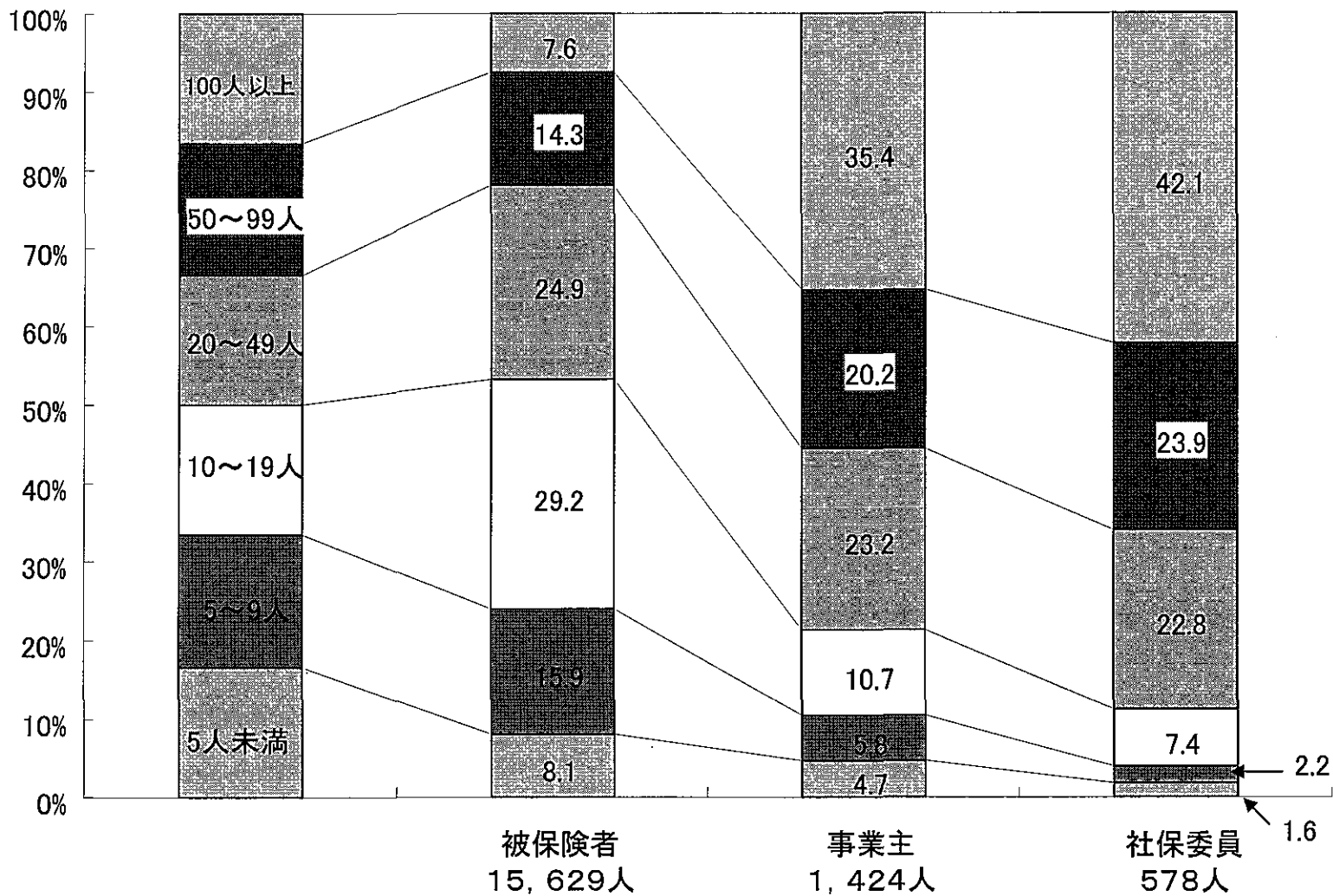
1 調査対象者の基本的属性等

- ① 回答者の年齢構成
- ② 回答者の所属する事業所規模
- ③ 事業所規模ごとの健康管理体制

1-① 回答者の年齢構成

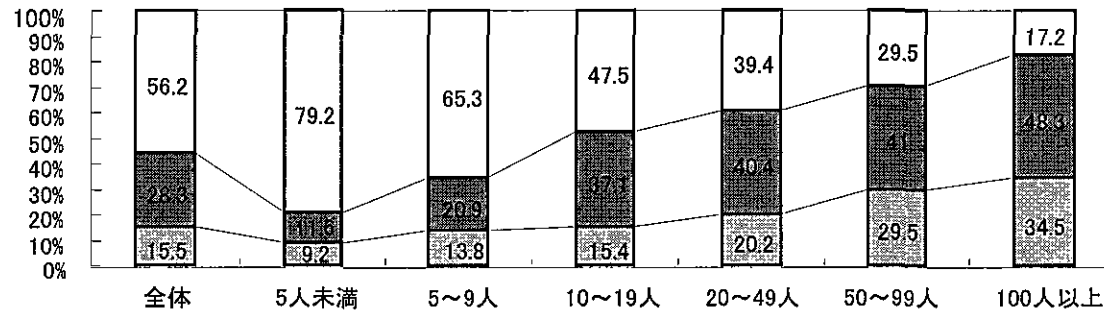


1-② 事業所規模別割合

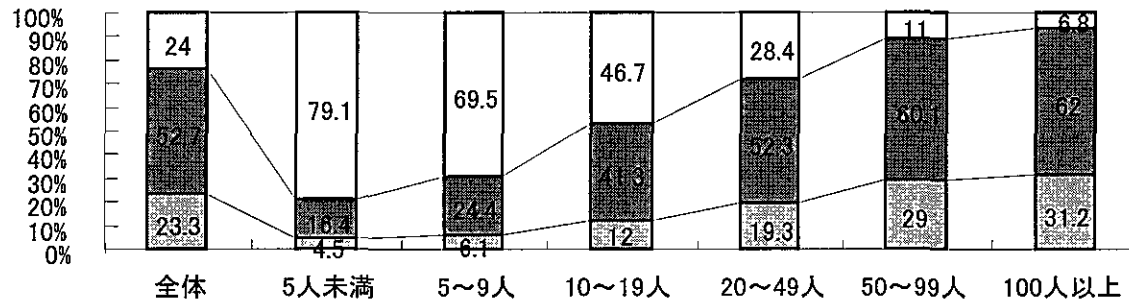


1-③事業所規模別健康管理体制

○一般調査における事業主回答(回答数1, 242)



○関係者調査における事業主回答(回答数1, 431)



- 健康管理の担当者も担当部門も特に決まっていない
- 専任の担当者はいないが、健康管理の担当部門が決まっている
- ▨ 従業員の健康管理専任の担当者が決まっている

2 パンフレット・リーフレット配布事業

設問

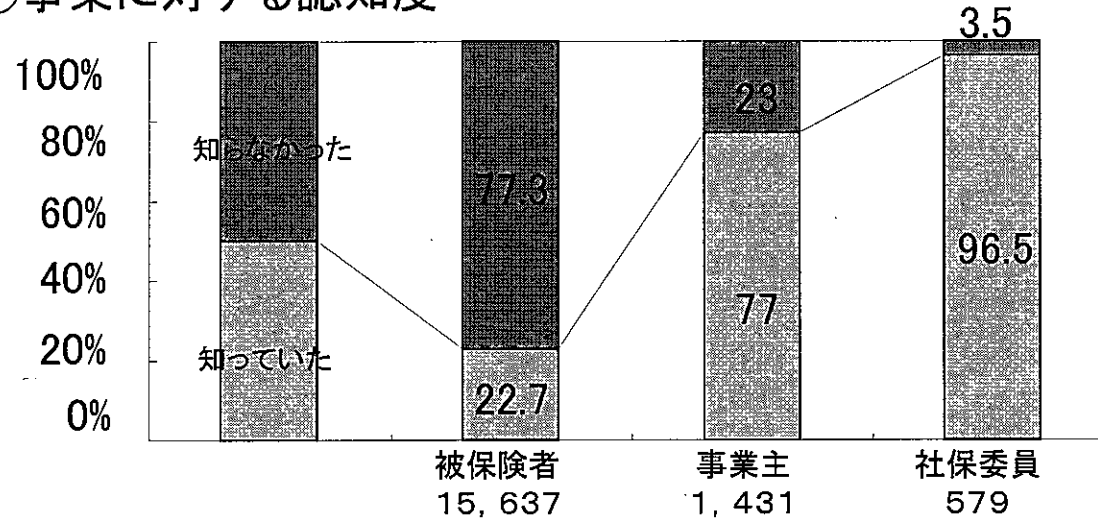
政府管掌健康保険では、日頃の健康管理に対する意識を高めていただくため、健康講座等の講習会や社会保険事務所の窓口等において健康に関する各種パンフレットやリーフレットの配布を行っていますが、ご存知でしたか。

事業実施状況(平成15年度決算ベース)

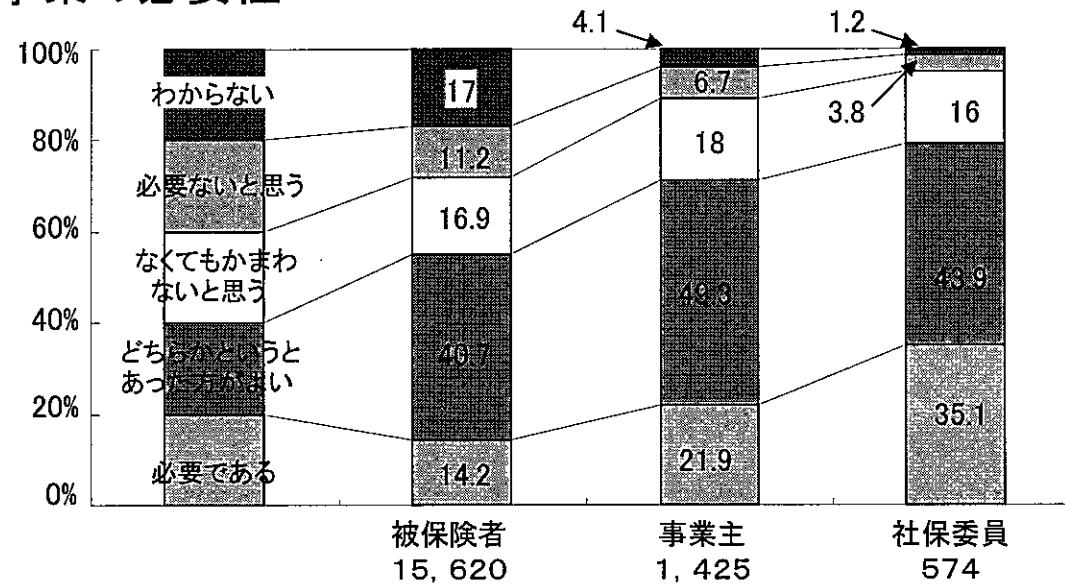
・職場の健康づくりガイド等38種類のパンフレット及びリーフレットを573万部作成(7億円)

(パンフレット・リーフレット配布事業)

①事業に対する認知度



②事業の必要性



3 生活習慣病予防健診事業

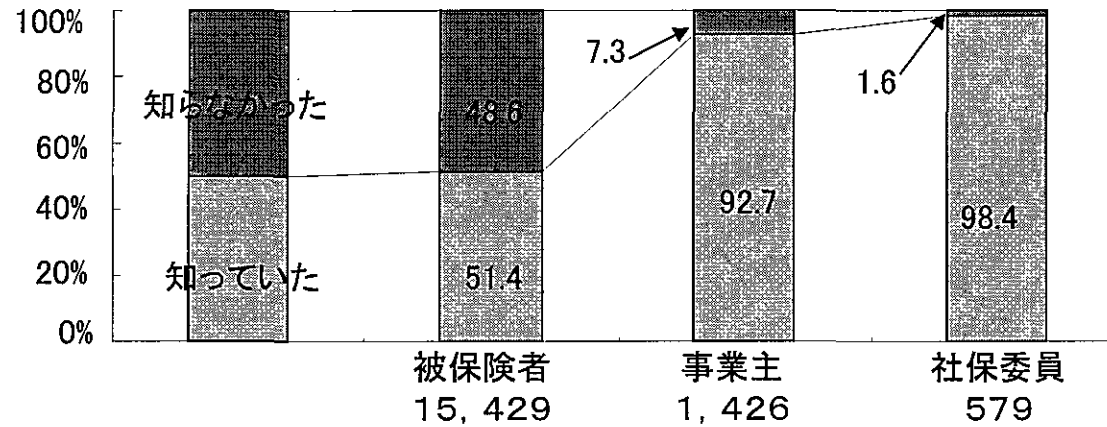
設問

政府管掌健康保険では、生活習慣病の予防や健康的な生活を送っていただくため、35歳以上の方を対象に、生活習慣病予防健診を実施していますが、ご存知でしたか。

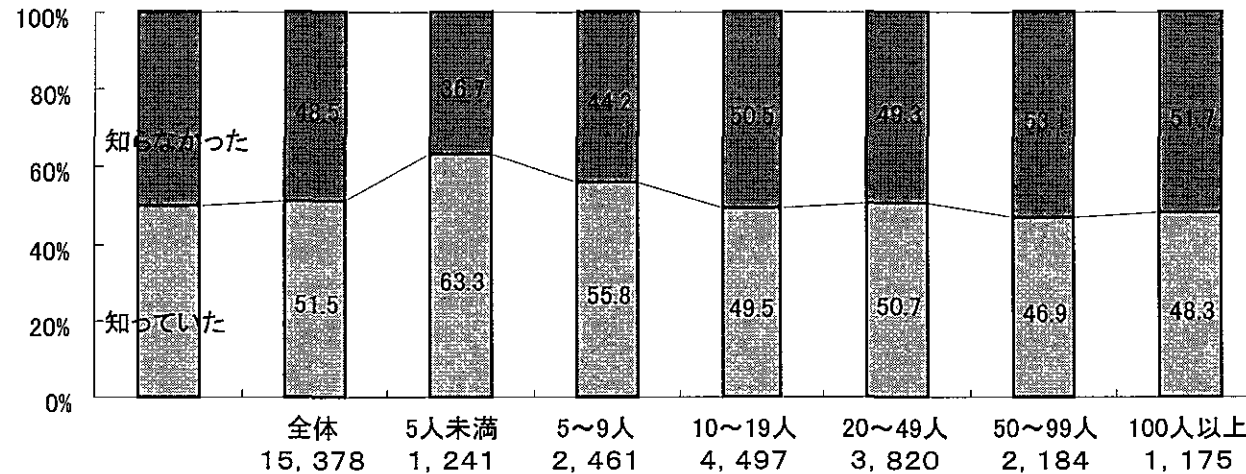
事業実施状況(平成15年度決算ベース)

- ・一般健診 : 実施者数 314万人(検査費用 420億円)
- ・乳・子宮がん検診 : 実施者数 6万人(検査費用 2億円)
- ・肝炎検査 : 実施者数 19万人(検査費用 4億円)
- ・その他健診 : 実施者数 14万人(検査費用 7億円)

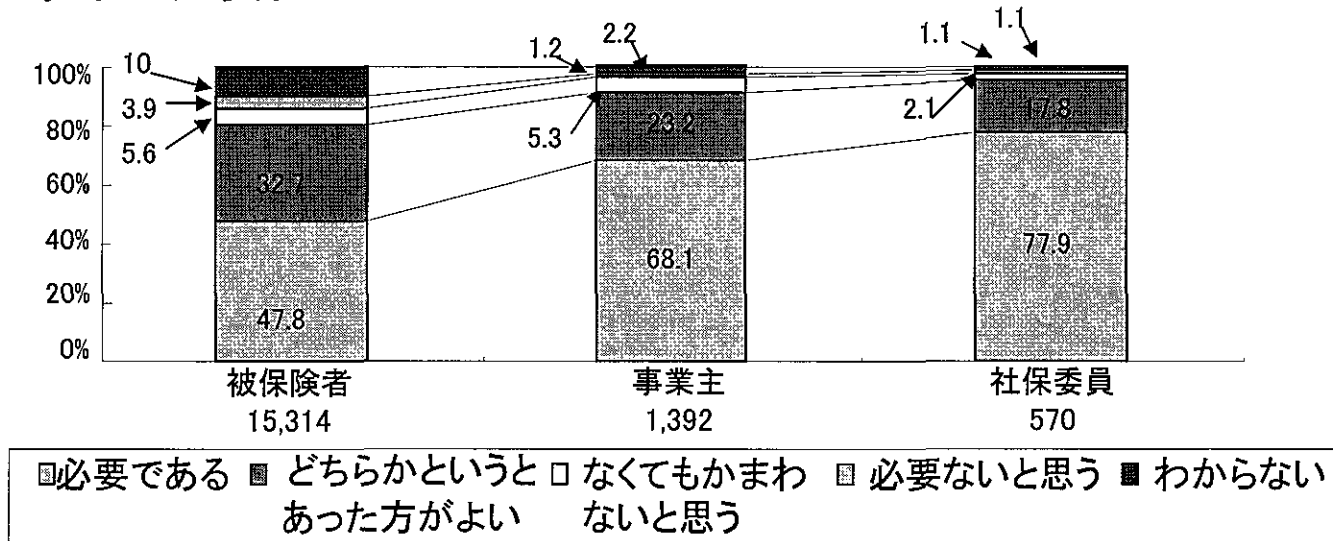
①事業に対する認知度



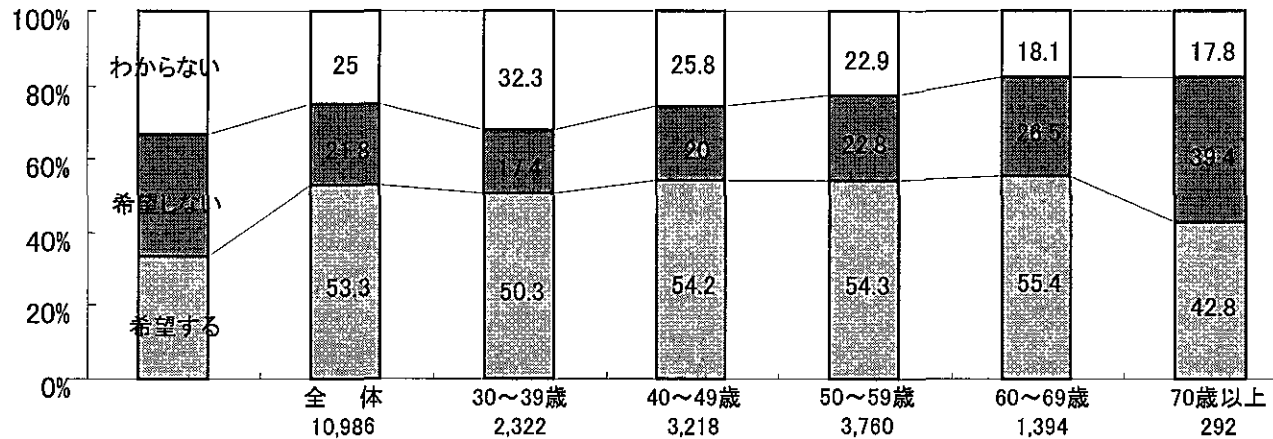
①-2事業所規模別認知度(被保険者)



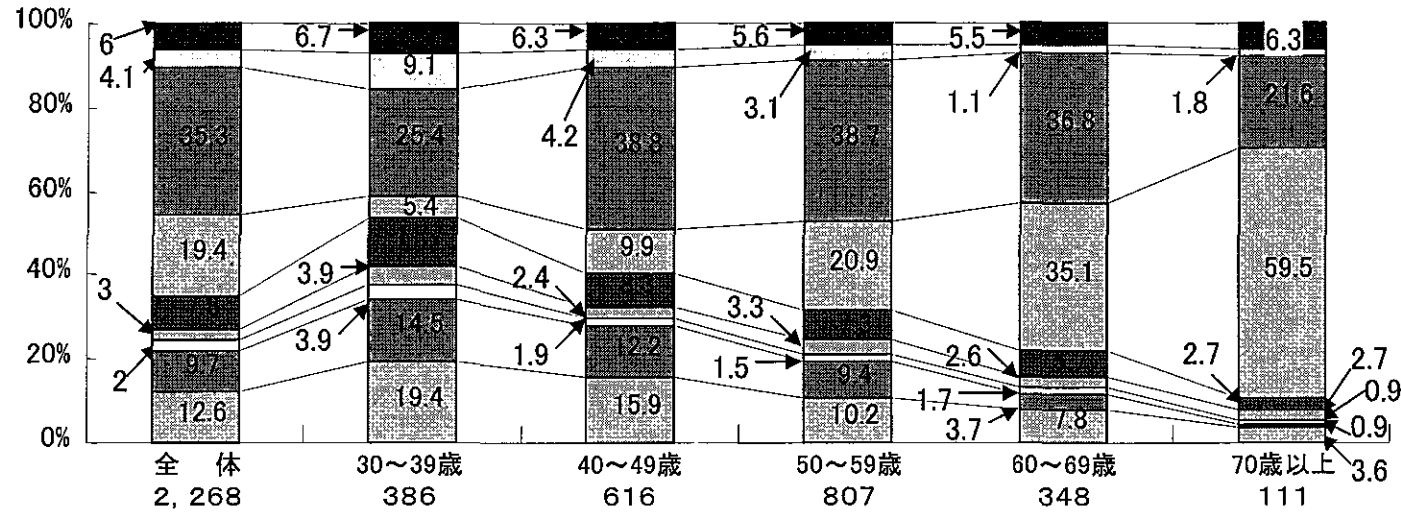
② 事業の必要性



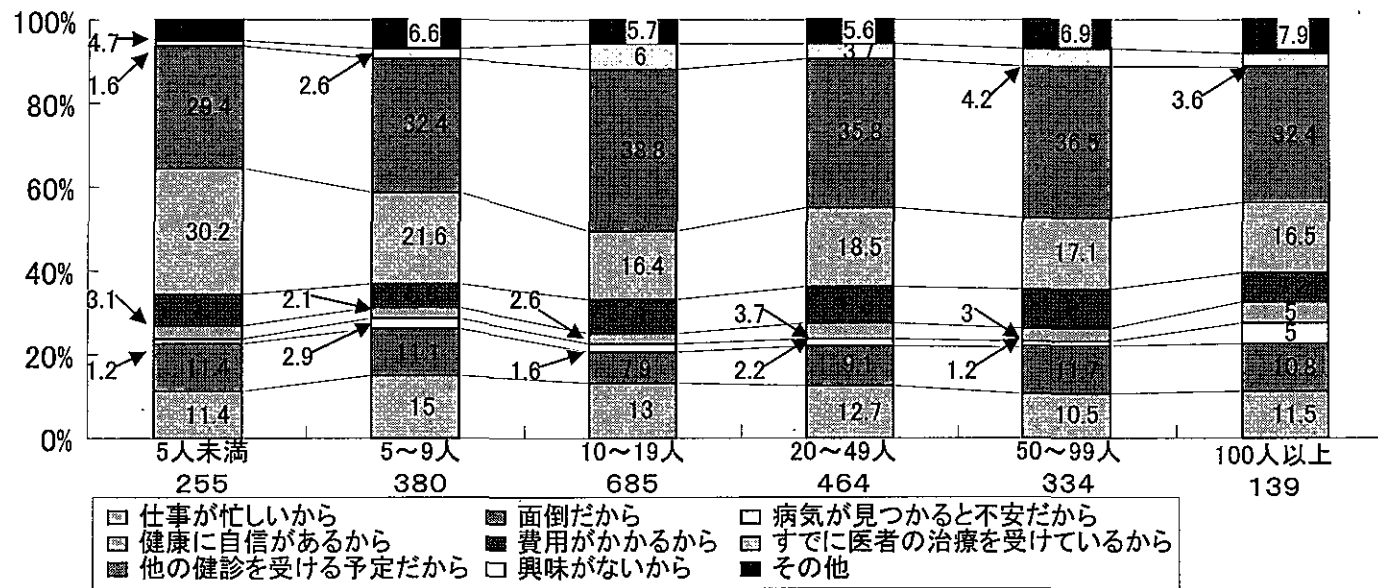
③ 健診の受診希望 (被保険者30歳以上)



④ 健診を希望しない理由(被保険者30歳以上)



④-2 健診を希望しない理由(被保険者30歳以上事業所規模別)



- 仕事が忙しいから
- 健康に自信があるから
- 他の健診を受ける予定だから
- 面倒だから
- 費用がかかるから
- 興味がないから
- 病気が見つかり不安だから
- すでに医者治療受けているから
- その他

4 生活習慣改善指導事業

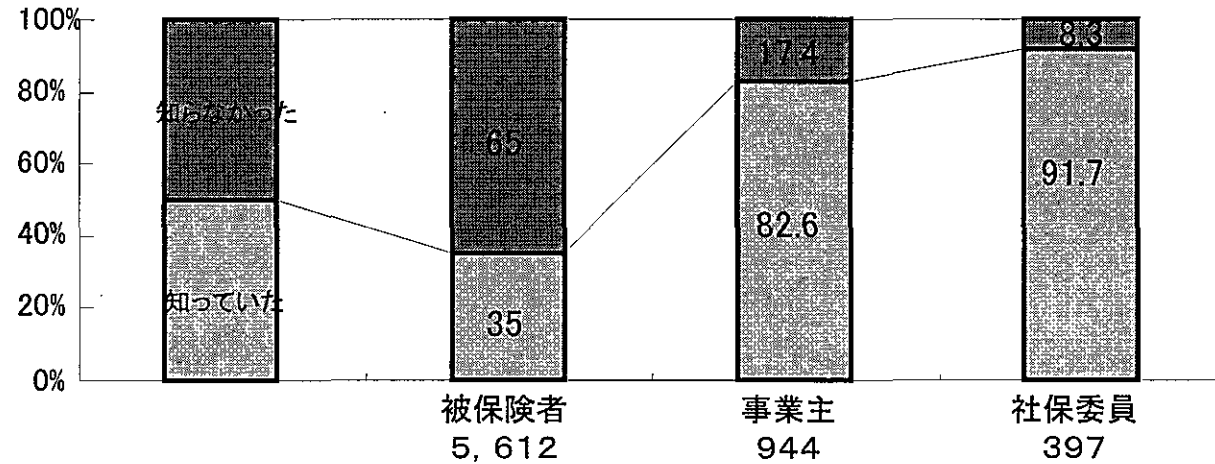
設問

政府管掌健康保険では、生活習慣病予防健診の結果に基づき、日常生活に注意を要する方等を対象として、保健師の事業所への訪問による生活習慣改善指導を実施していますが、ご存知でしたか。

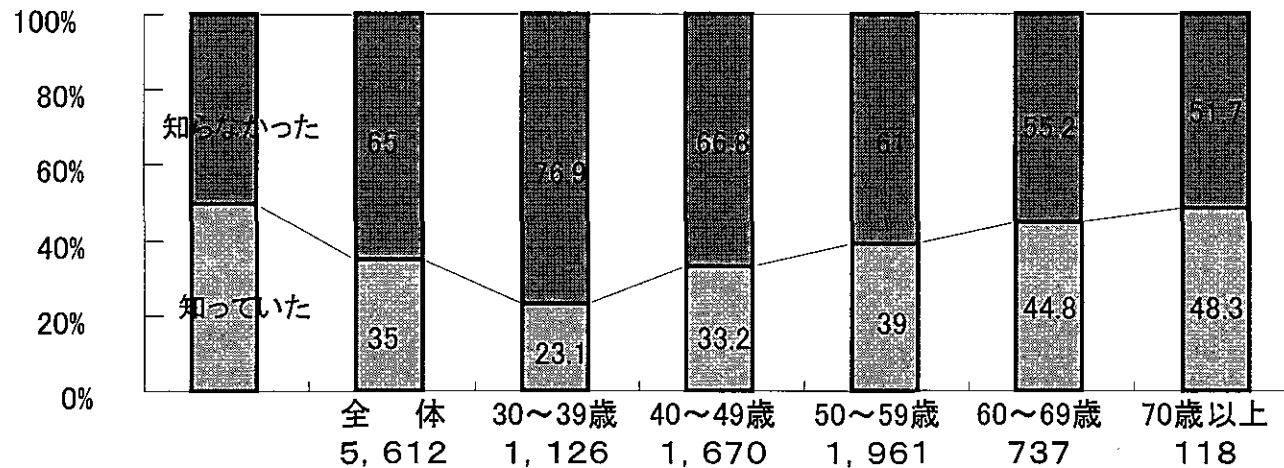
事業実施状況(平成15年度決算ベース)

・実施者数 45万人(社会保険健康事業財団に委託して実施 50億円)

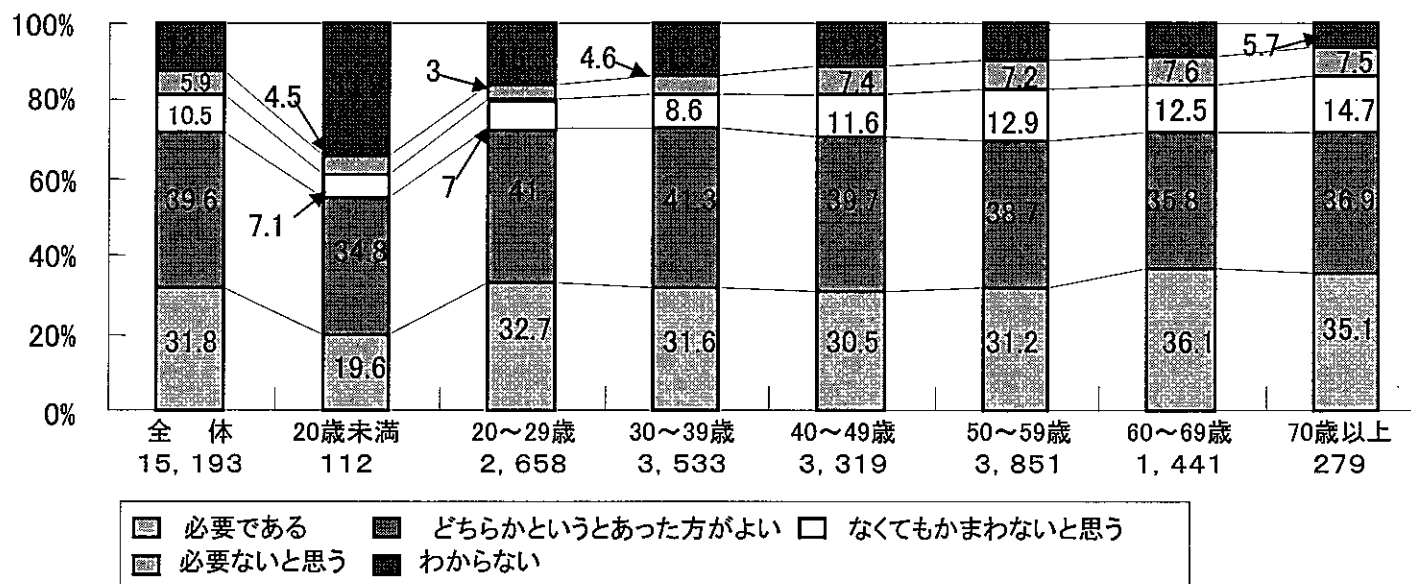
① 事業に対する認知度



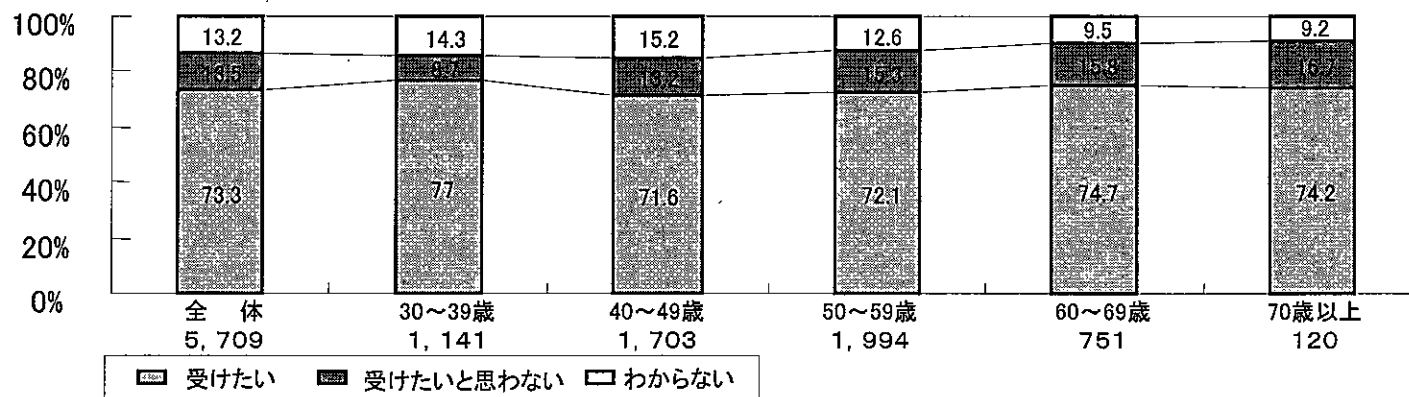
①-2 認知度(被保険者)



② 事業の必要性(被保険者)



③ 改善指導受診希望(被保険者)



5 一次予防のための健康づくりプログラムに基づく指導事業

設問

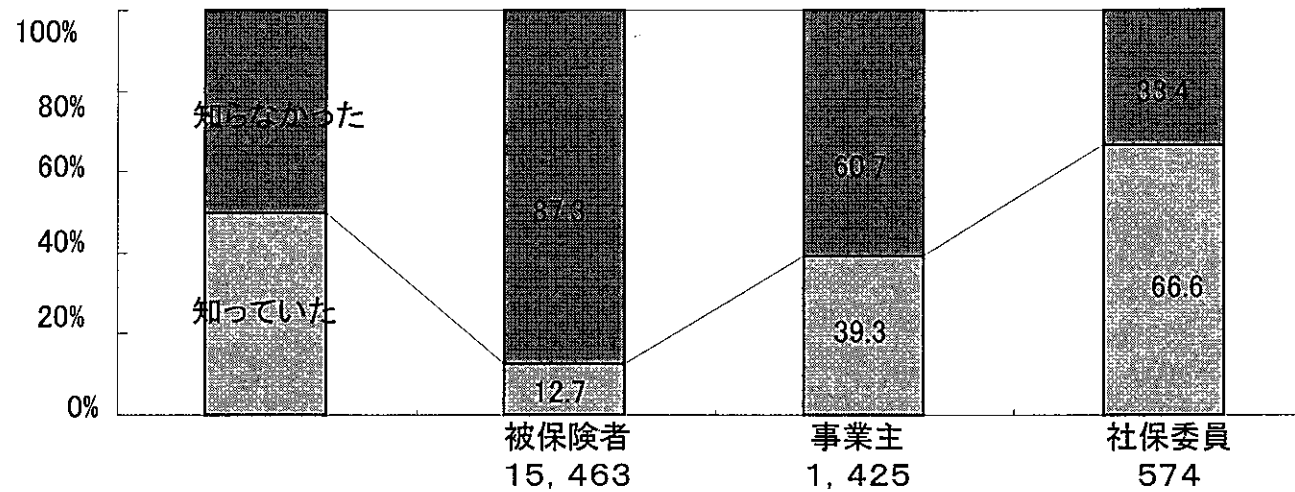
生活習慣病予防健診の結果や医師から生活習慣の改善が必要とされた方等を対象として、社会保険センター等において、一次予防のための健康づくりプログラムに基づく指導(生活習慣病を予防するための、保健師や運動指導士による運動、喫煙、飲酒、栄養等の生活習慣の改善のためのプログラムの作成及び指導)を実施していますが、ご存知でしたか。

事業実施状況(平成15年度決算ベース)

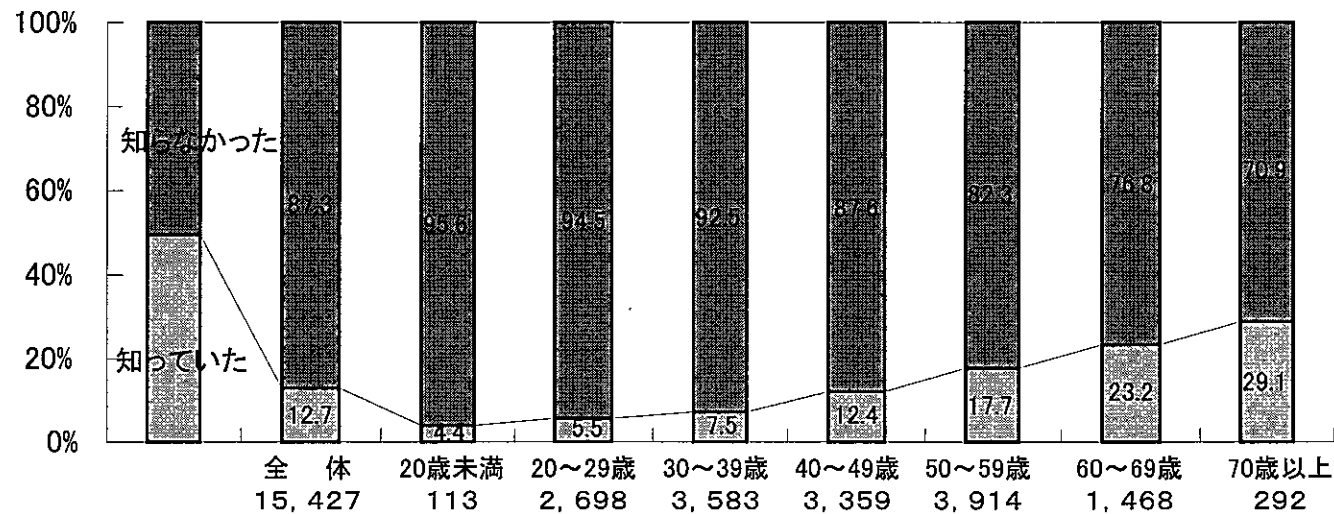
- ・生活習慣の改善のためのプログラム作成者数(延べ) 15万人
- ・実施施設数 全国97ヶ所 (14億円)

(一次予防のための健康づくりプログラムに基づく指導事業)

① 事業に対する認知度

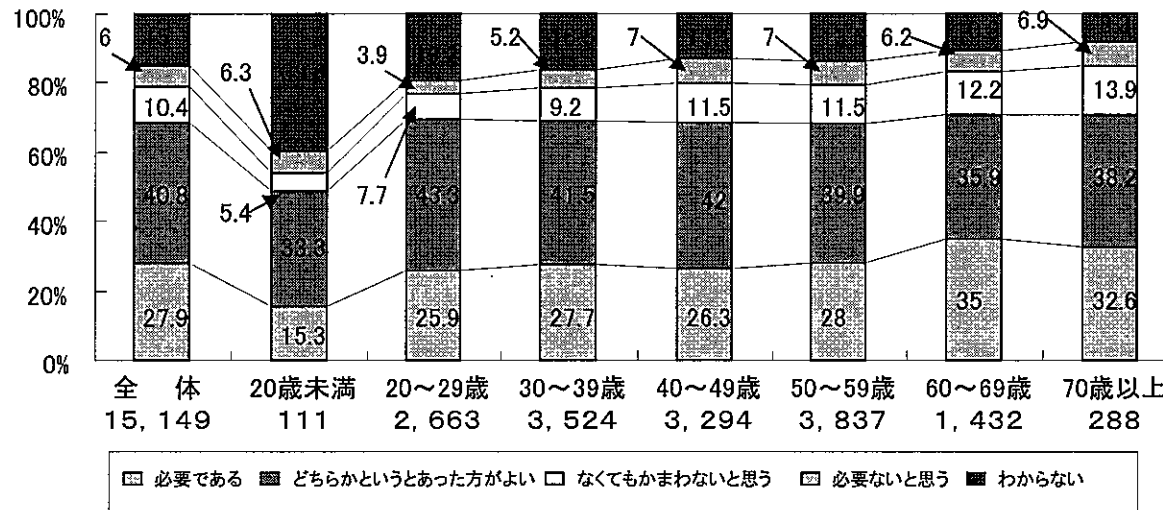


①-2 認知度(被保険者)

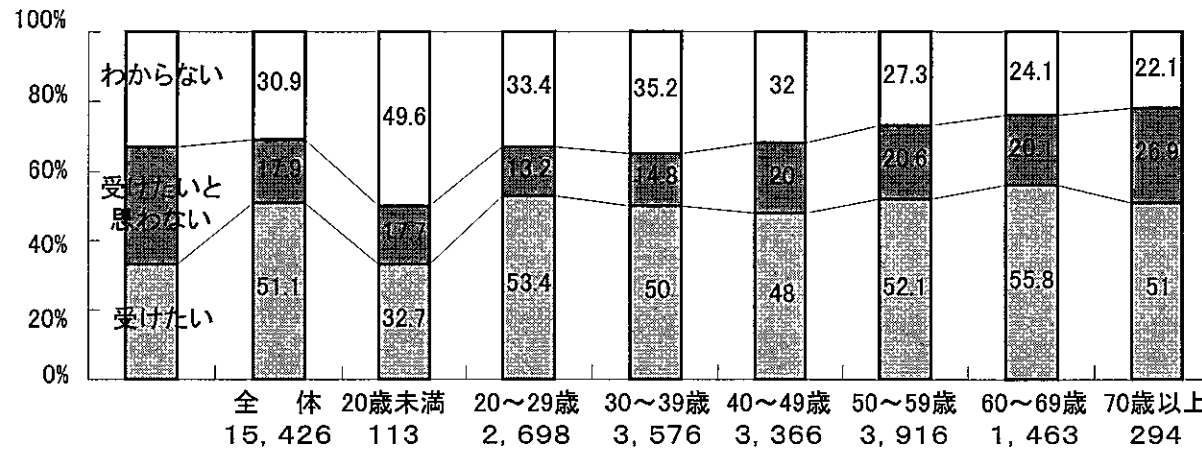


(一次予防のための健康づくりプログラムに基づく指導事業)

② 事業の必要性(被保険者)



③ 指導受診希望(被保険者)



6 講習会、セミナーの開催

設問

健康づくりに関する正しい知識の普及、日頃の健康管理に対する意識を高めていただくため、医師や栄養士等による健康づくりに関する講習会やセミナーを実施していますが、ご存知でしたか。

事業実施状況(平成15年度決算ベース)

(講習会、健康相談、スポーツ大会、軟式野球大会(地方大会分)関係)

・講習会：開催回数 6,698回、参加人数 62万人

・健康相談：実施回数 22,956回、参加人数 30万人 等

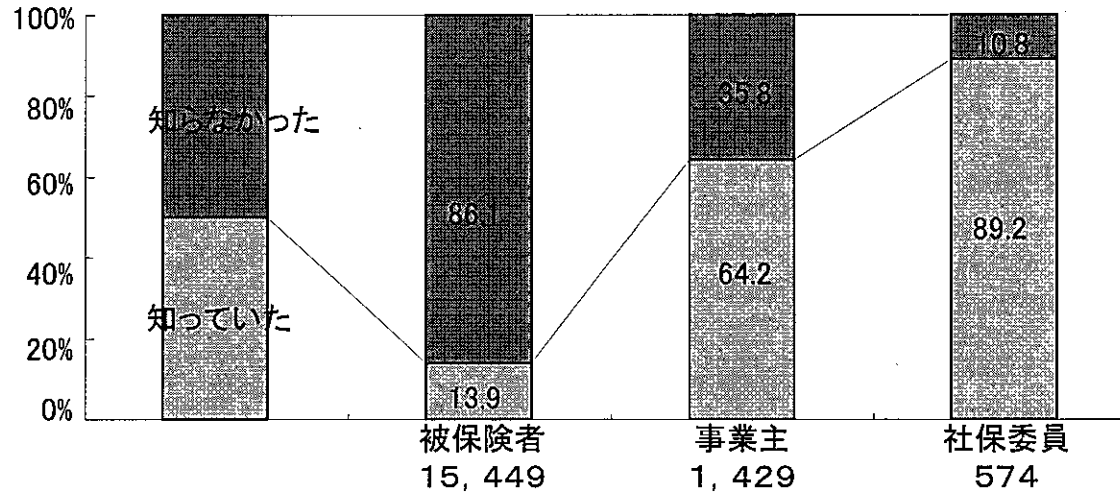
(各都道府県社会保険協会に委託して実施 9億円)

・スポーツ大会、セミナー等の社会保険総合健康管理推進事業

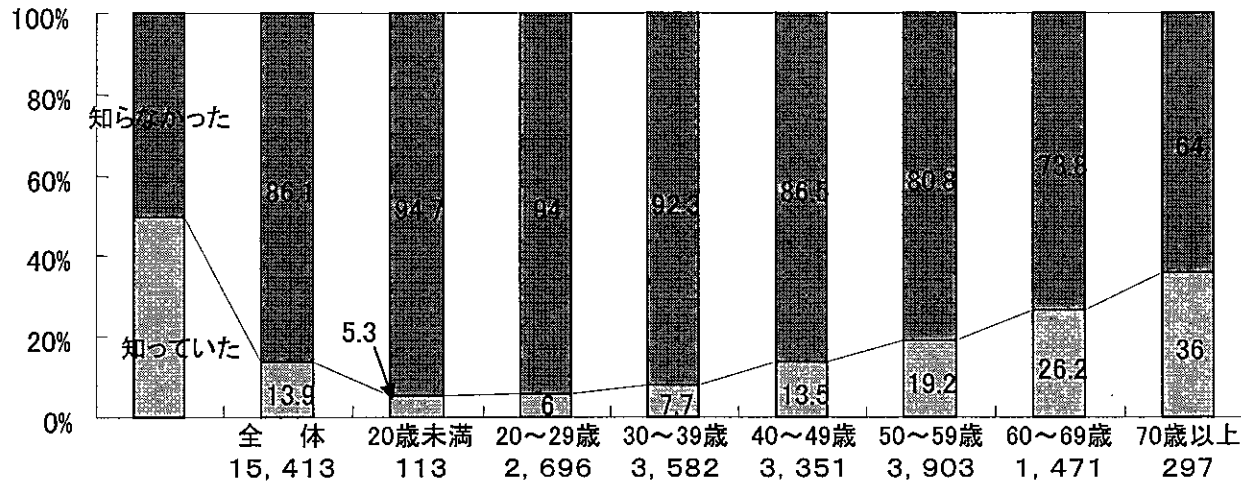
(各地方社会保険事務局で企画・実施 6億円)

(講習会、セミナーの開催事業)

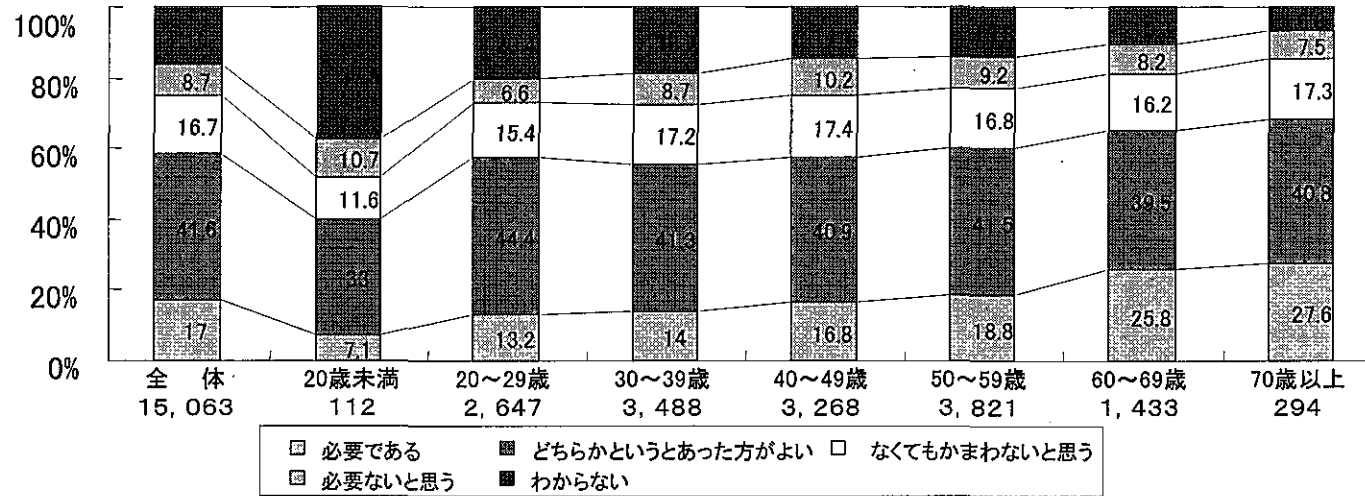
① 事業に対する認知度



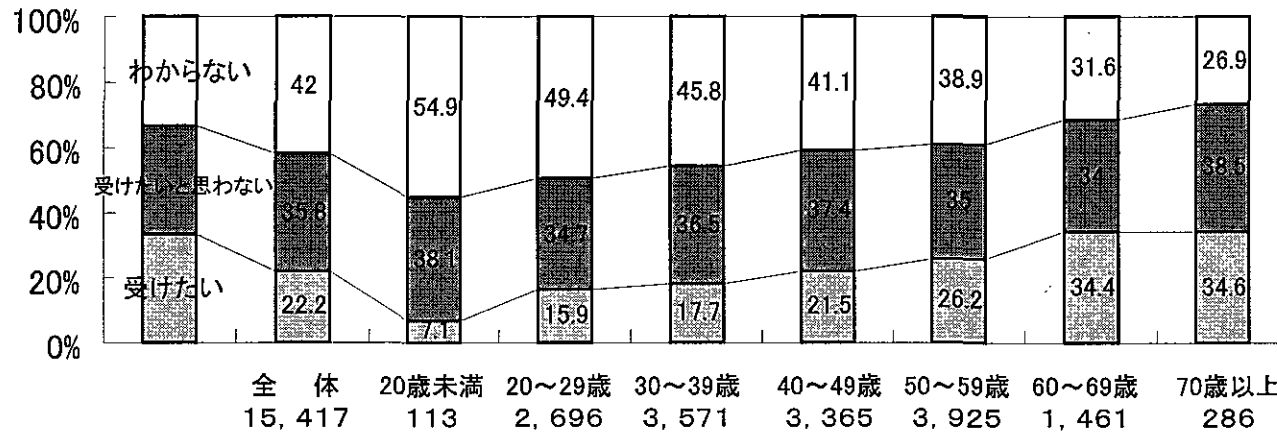
①-2 認知度(被保険者)



② 事業の必要性(被保険者)



③ 講習会、セミナーの受講希望(被保険者)



7 健康相談事業

設問

日頃の健康管理に対する意識を高めていただくため、医師や保健師による健康相談を実施していますが、ご存知でしたか。

事業実施状況(平成15年度決算ベース)

(講習会、健康相談、スポーツ大会、軟式野球大会(地方大会分)関係)

・講習会：開催回数 6,698回、参加人数 62万人

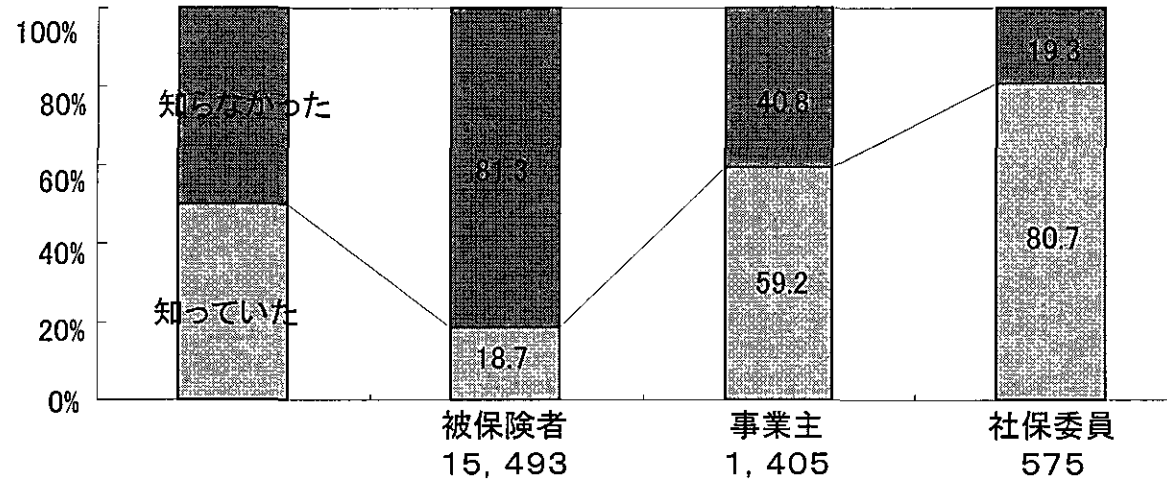
・健康相談：実施回数 22,956回、参加人数 30万人 等

(各都道府県社会保険協会に委託して実施 9億円)

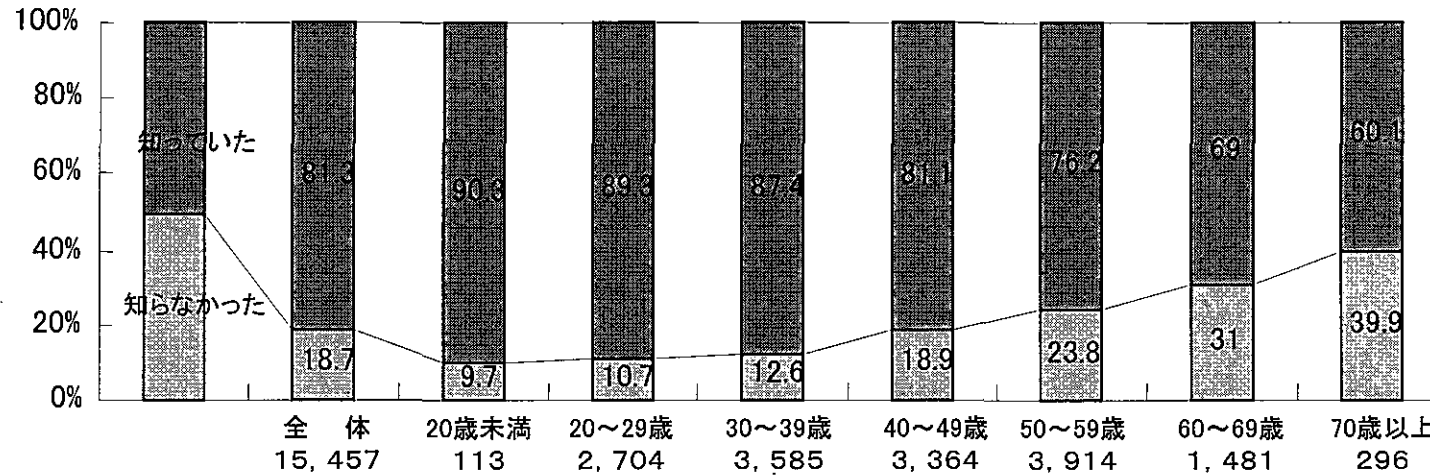
・スポーツ大会、セミナー等の社会保険総合健康管理推進事業

(各地方社会保険事務局で企画・実施 6億円)

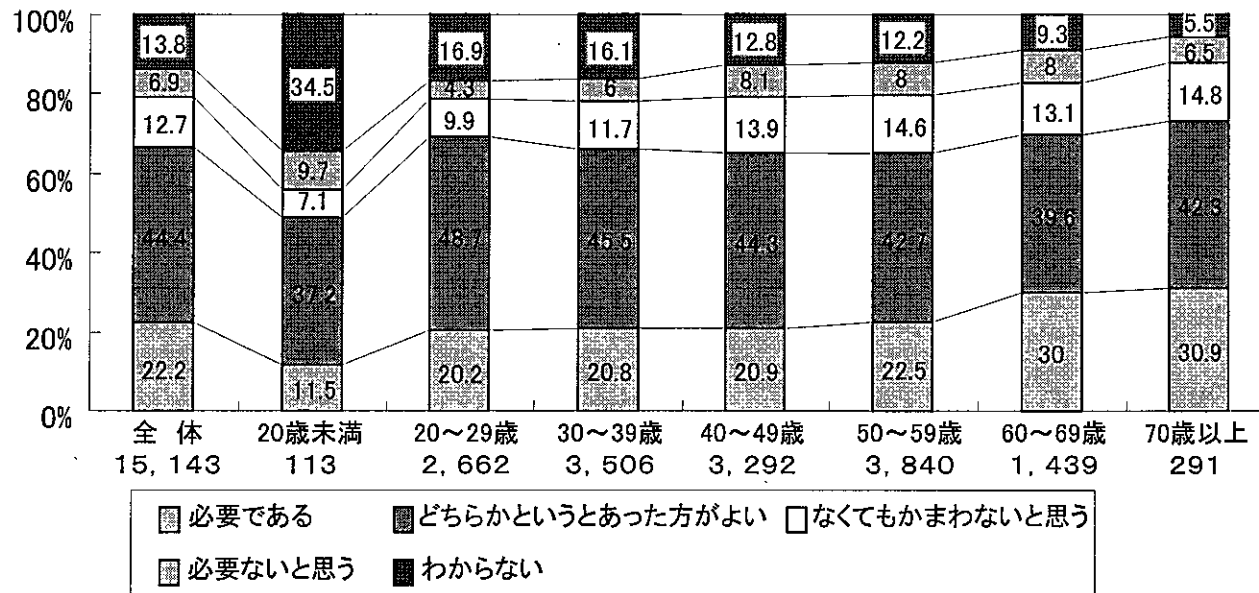
① 事業に対する認知度



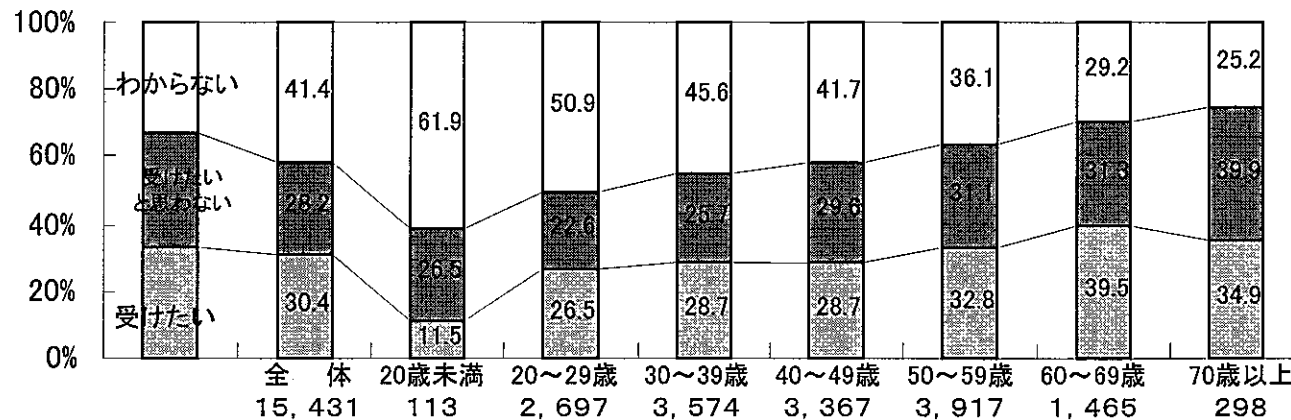
①-2 認知度(被保険者)



② 事業の必要性(被保険者)



③ 健康相談の受講希望(被保険者)



8 健康ウォーキング、バレーボール等のスポーツ大会について

設問

運動を通じた健康づくりの実践及び指導のため、健康ウォーキング、バレーボール等のスポーツ大会を実施していますが、ご存知でしたか。

事業実施状況(平成15年度決算ベース)

(講習会、健康相談、スポーツ大会、軟式野球大会(地方大会分)関係)

・講習会：開催回数 6,698回、参加人数 62万人

・健康相談：実施回数 22,956回、参加人数 30万人 等

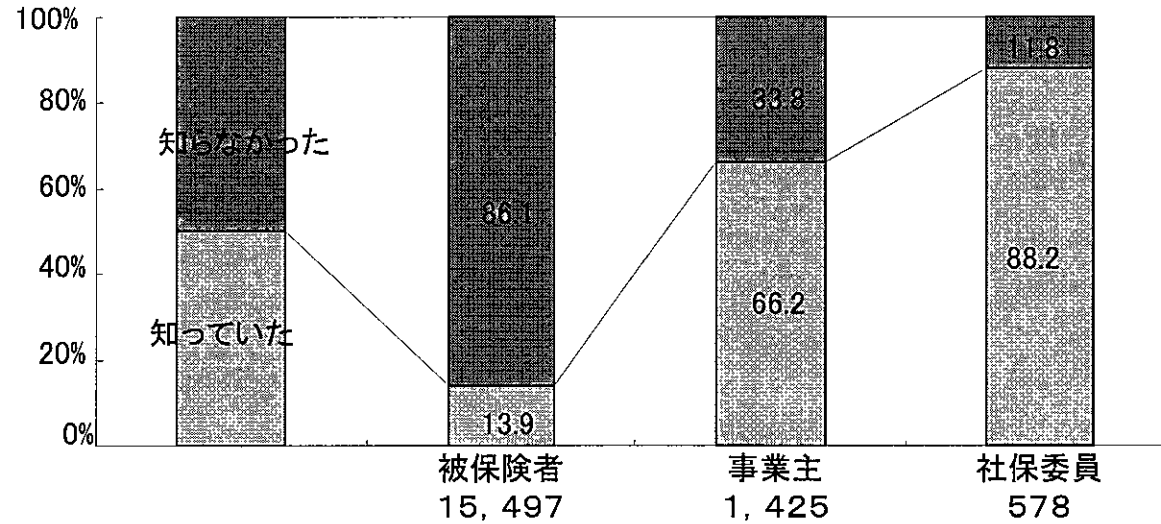
(各都道府県社会保険協会に委託して実施 9億円)

・スポーツ大会、セミナー等の社会保険総合健康管理推進事業

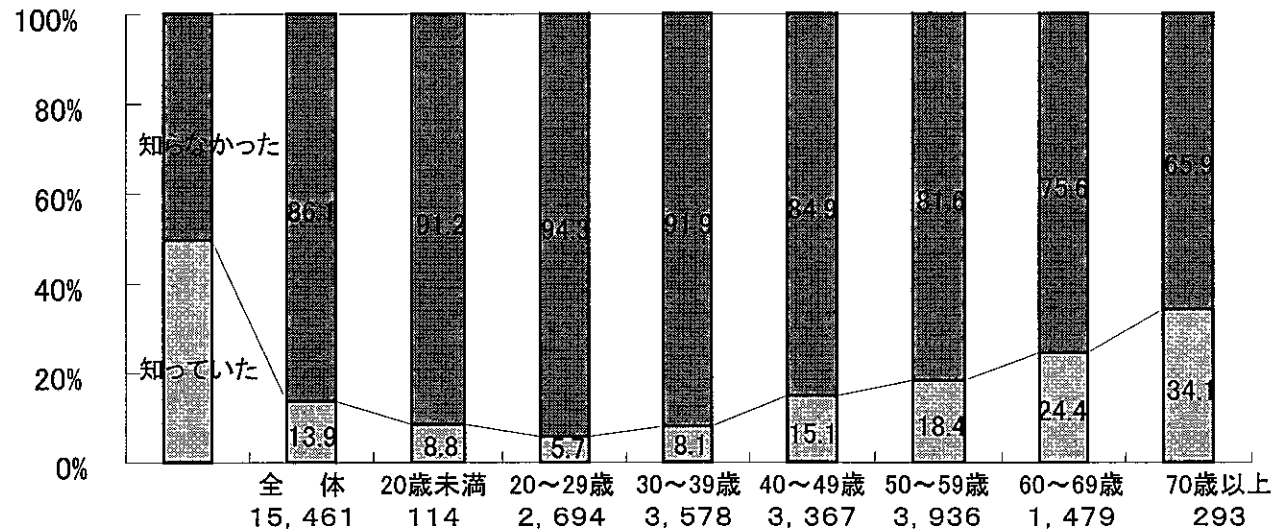
(各地方社会保険事務局で企画・実施 6億円)

(健康ウォーキング、バレーボール等のスポーツ事業)

① 事業に対する認知度

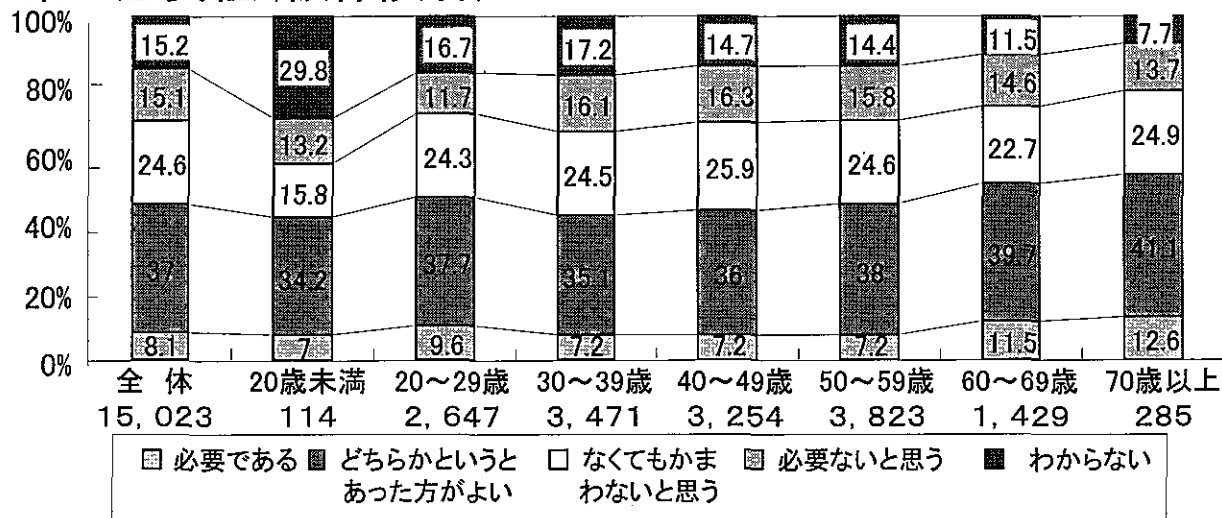


①-2 認知度(被保険者)

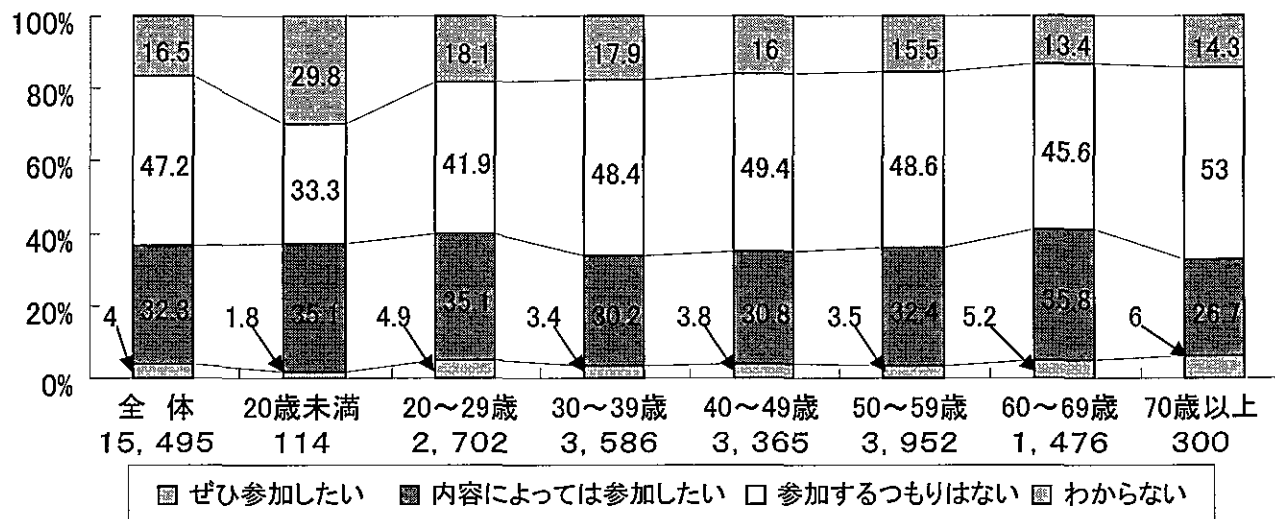


(健康ウォーキング、バレーボール等のスポーツ事業)

② 事業の必要性(被保険者)



③ スポーツ事業への参加希望(被保険者)



9 全国軟式野球大会の実施について

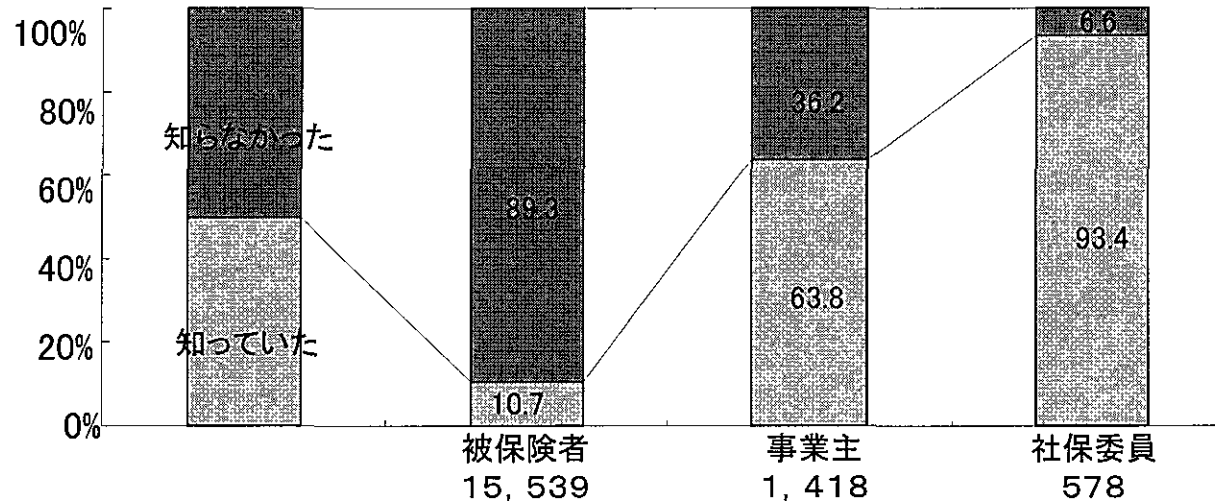
設問

体育活動を通じて健康的な生活を送っていただくため、政府管掌健康保険に加入している方を対象として軟式野球大会を実施していますが、ご存知でしたか。

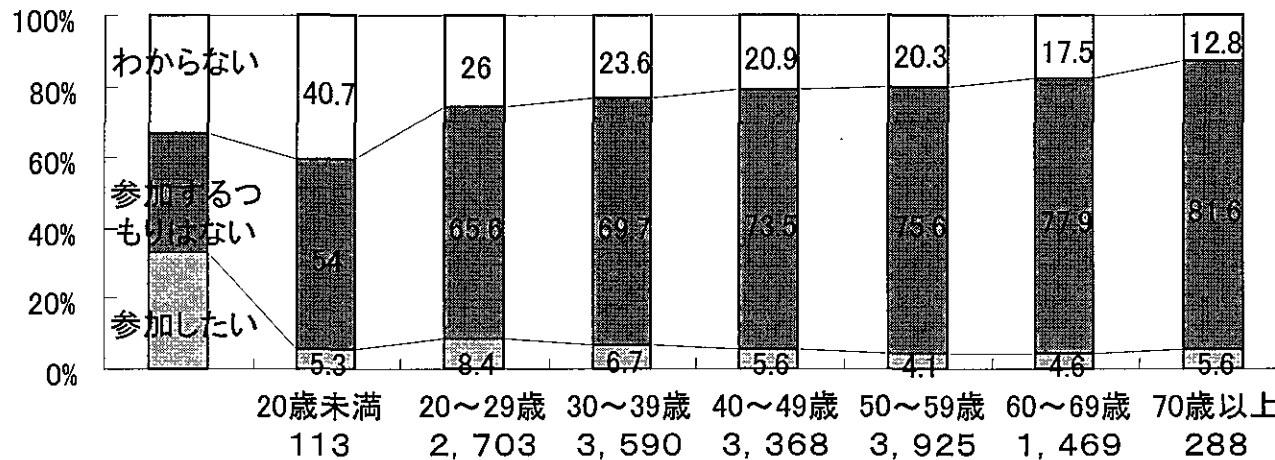
事業実施状況(平成15年度決算ベース)

- ・参加チーム数(延べ) 1,249チーム、 参加人数(延べ) 2万人
- ・実施実績 昭和22年以来52回実施
- ・開催経費 4,800万円(全国大会分)
(うち、1,800万円は自己負担)

① 事業に対する認知度

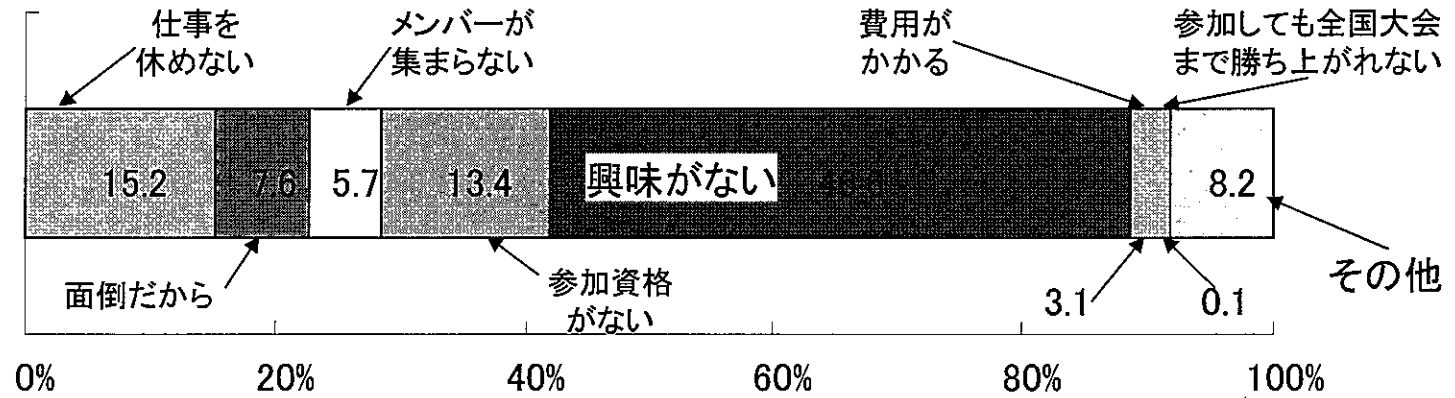


② 野球大会への参加希望(被保険者)

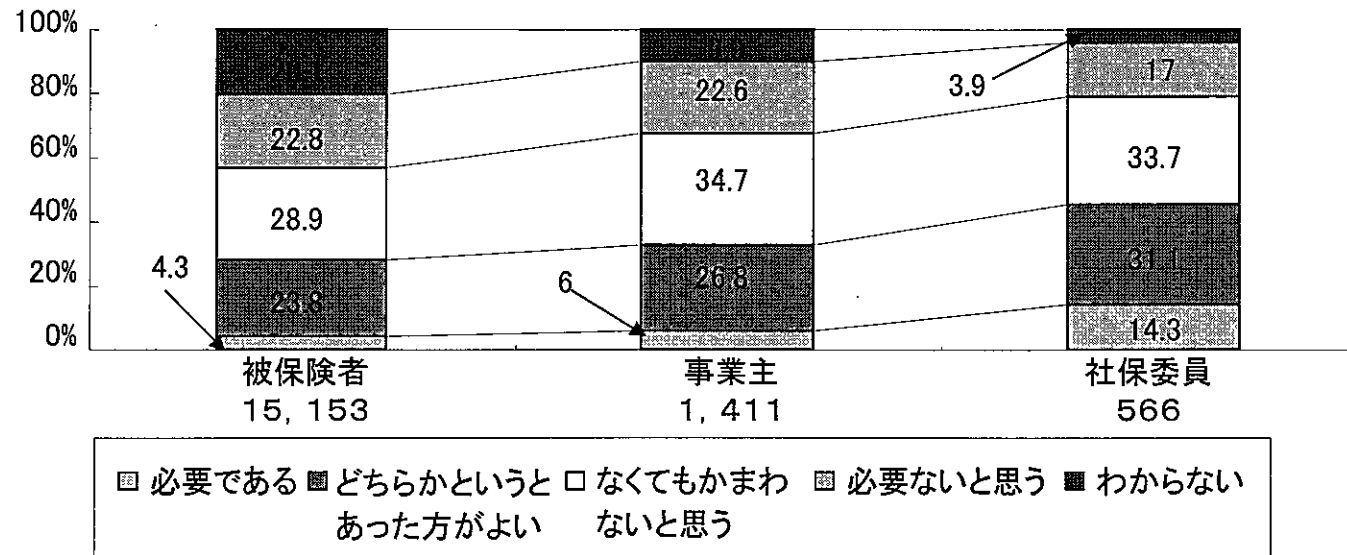


(全国軟式野球大会)

③ 軟式野球大会に参加できない理由(被保険者)



④ 軟式野球大会の必要性



自由意見欄回答結果(件数)

1. 保健事業についての意見・要望		被保険者	事業主	社保委員
① 生活習慣病予防健診についての意見・要望		349	89	51
② その他の保健事業についての意見・要望 ・生活習慣改善指導等について ・健康管理意識の啓発活動について ・施設運営(年金福祉施設を除く)について等		376	59	62
③ 事業全体についての意見・要望 ・事業についての情報提供について ・事業の範囲について ・今後実施してほしい事業 等		801	81	94
2. 今回のアンケート調査についての意見		被保険者	事業主	社保委員
/		272	11	4
3. 保健事業以外についての意見・要望		被保険者	事業主	社保委員
① 健康保険制度・事業についての意見・要望 ・健康保険制度・事業について ・医療費適正化対策 ・適用・徴収対策 等		256	57	17
② 社会保険事務所窓口についての意見・要望		62	10	3
③ その他社会保険庁に対する意見等 ・社会保険庁の不祥事に対する批判 ・予算の執行に対する批判(無駄遣い等) ・社会保険庁組織の見直し(解体論等) ・年金制度・事業について ・保険料について ・年金福祉施設について 等 (保健事業にかかるものを除く。)		1494	202	112

※ 回答件数については、複数回答である。

自由意見欄回答結果

1. 保健事業についての意見・要望	主な意見内容(抜粋)
<p>① 生活習慣病予防健診についての意見・要望</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病予防健診は必要。継続してほしい。(スポーツやセミナーは必要ないので、健診に費用を回してほしい) ・申し込みが遅れると定員、メ切になり、健診の申し込みを受け付けてもらえないため、希望者全員が受けられるようにしてほしい。 ・健診の対象年齢を引き下げてほしい。 ・健診の負担額を引き下げてほしい。 ・健診の年齢制限をなくし、年齢に関係なく健診を受けられるようにしてほしい。 ・生活習慣病予防健診に人間ドックを入れてほしい。 ・健康診断をきちんとするよう事業所等に指導してほしい。 ・平日だとなかなか時間がとれないので、休みの日に健診を受けられるようにしてほしい。
<p>② その他の保健事業についての意見・要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣改善指導等について ・健康管理意識の啓発活動について ・施設運営(年金福祉施設を除く)について 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ大会や野球大会は必要ない。経費の無駄遣いである。 ・スポーツ大会、野球大会等一部の参加しない事業に経費を使うべきではない。 ・パンフレットやリーフレットは必要ない。経費の無駄遣いである。 ・講習会やセミナーは必要ない。経費の無駄遣いである。 ・パンフレットについては、他の方法で周知させることを考え、必要最低限の配布としたほうがよい。インターネットやCM等でうったえる方が効果的である。 ・軟式野球大会等、女性が参加できない事業でなく、男女が共に参加できるものを行ってほしい。
<p>③ 事業全体についての意見・要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業についての情報提供について ・事業の範囲について ・今後実施してほしい事業 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・保健事業実施について周知させるための努力が不足している。情報提供が不十分。もう少し広報活動に力を入れるべき。 ・必要最小限のサービスにすべき。無駄が多すぎる。経費削減に努めてほしい。もっと保険料を有効に使うことを考えてほしい。 ・インターネットによる情報提供を望む。

<p>2. 今回のアンケート調査についての意見</p>		<p style="text-align: center;">主な意見内容(抜粋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このアンケートにかかった費用も無駄である。 ・このようなアンケートをとって今後どうするつもりなのか意味がわからない。 ・アンケートが複雑すぎる。もっとかんとんに。
<p>3. 保健事業以外についての意見・要望</p>	<p>① 健康保険制度・事業についての意見・要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康保険制度・事業について ・医療費適正化対策 ・適用・徴収対策 等 <p>② 社会保険事務所窓口についての意見・要望</p> <p>③ その他社会保険庁に対する意見等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会保険庁の不祥事に対する批判 ・予算の執行に対する批判(無駄遣い等) ・社会保険庁組織の見直し(解体論等) ・年金制度・事業について ・保険料について ・年金福祉施設について 等 <p>(保健事業にかかるものを除く。)</p>	<p style="text-align: center;">主な意見内容(抜粋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療費が高すぎる。3割負担は重い。負担額を引き下げてほしい。 ・社会保険事務所の職員の対応が横柄。 ・無駄な金を一切、使わないようにしてほしい。経費の無駄遣いが多すぎる。テレビ等で騒がれているような保険料の使い方は改めしてほしい。 ・保険料が高すぎる。保険料を引き下げてほしい。 ・社会保険庁は解散すべき。社会保険庁はいらない。別の組織を立ち上げて現在の組織はつぶしてしまうべき。 ・社会保険庁の不透明な金の使い方は大いに反省すべき。お金の使い途を明らかにし、透明性のある運営を望む。

※ 抜粋意見については、10件以上回答があったものである。